

えがお33、いいたて村

第33回いいたて村文化祭

平成28年10月29日(土)・30日(日)

交流センター「ふれ愛館」を会場に、「いいたて村文化祭」が開催されました。全村避難となった後も、平成23年度を除き福島市内で毎年開催を重ねてきましたが、今回は6年ぶりに村内で開催することができました。民俗芸能や民謡・舞踊のステージ、団体・個人の作品を展示する「総合文化展」など、村民の豊かな文化活動が2日間にわたり披露されました。

第33回「いいたて村文化祭」では、2日間で、のべ900人が会場を訪れ、ふるさとの文化の祭典を楽しみました。

ステージでは、幅広い世代が多彩なジャンルで発表を行いました。避難の中なればこそと継承

に力を入れる民俗芸能は、会場を感動で包み込みました。また、華やかな舞踊や見事な歌唱には、大きな拍手が贈られました。

また、「総合文化展」と題した展示への出品数は約800点。個人やグループ、学校や自治会など



奥州赤坂神楽団



宮内宝財踊り



いいたて太極拳サークル



福島市阿波踊り絆連



の制作した作品が、大研修室をメインに館内中で展示され、多くの人が足を止めて、作品の創造性や芸術性に関心を寄せていました。

さらには、木のおもちや昔遊びを楽しむ「こどもひろば」、飲食や物販のコーナーも、大勢の人で賑わいました。

また、避難でお世話になっている福島市・南相馬市の皆さんからも出品や賛助出演をいただきました。

- ステージプログラム (出演順)
- 小宮の田植踊り
 - 藤山新流一葉会
 - 宮内宝財踊り
 - いいたて太極拳サークル
 - 藤華新流澄美れ会
 - 飯館フラクラブ
 - 福島市阿波踊り絆連 (賛助出演)
 - 藤丸流聖友会 (賛助出演)
 - ダンスクラブ ジェネシス
 - 奥州赤坂神楽団
 - 相馬民謡堀内流飯館民謡同好会
 - いいたて愛
 - いいたてお母さんコーラス
 - 比曾の三匹獅子舞

き、会場は大いに盛り上がりました。